

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成』

〔笑顔・信頼〕〔学び合い・高め合い〕〔習慣・継続〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

「前期を振り返って」

江差町立南が丘小学校長 吉川 聖

秋分の日が過ぎて、昼間の時間も短くなってきました。例年より早い富士山の初冠雪など、季節は着実に冬へと向かっております。

さて、話は変わりますが、本日で南が丘小学校前期の生活が終わり、明日から後期が始まります。コロナ禍にあって、学校行事の規模の縮小や延期、中止等はあったものの、南が丘小学校教職員が一丸となり、今の時代に即した学校の在り方を考えながら、学校運営を進めて参りました。今年度の前期を振り返ってみますと、昨年度は、前期の時期に開催できなかった運動会や修学旅行等の学校行事の実施、そして4月からは1人1台端末「タブレット」を活用しながらの子どもたちの「わかる授業」づくりも進められてきました。

そのような中で、「興味・関心」が「より深い学び」へ発展するという点で、休み時間や放課後に子どもたちが自然の中で元気に遊ぶ姿がとても印象的でした。

そのひとつが「虫取り」です。休み時間になると「虫取り網」を片手に勢いよく外に出て行く子どもたち。休み時間が終わり戻ってくる子どもたちの飼育容器（虫かご）には、「アゲハチョウ」、「オニヤンマ」、「カマキリ」等々、たくさんの昆虫が入っています。中には、うまく捕獲できなく悲しむ子、虫取りでの友だちとのトラブル……。しかし学校という集団生活の中で、時には友だちと自分を比較したり、ケンカ等々……。これらも大切な勉強のひとつです。学校の行き帰りは「寄り道はだめ！」とわかっているにもかかわらず、道端の草むらに隠れている「カナヘビ」が気になって仕方ない子どもたちもいます。時間が経つのも忘れ、その場から動かず、じっと草むらを見つめる子どもたち。すごい集中力です。更には、「新種を発見したから来てください」と職員室に入ってきた子どももいます。一緒に見に行くと、そこには、数人の子どもたちが、傷ついたオニヤンマを私に見せ、「目の色が普通の色と違う」と話してくれました。そばにいた別な子は、「きっと死んだから変わったんじゃないか?」、「いや新種だ」等々、様々な意見が飛び交います。また別な子は、地面に小さな穴を掘り、死んだオニヤンマを埋める準備をしています。昆虫図鑑で調べたり、タブレットを活用する等、「虫取り」ひとつが、子どもたちの多くの学びや生き物への愛情、命の大切を学ぶことにも繋がっていきました。



今年度の南が丘小学校重点教育目標は、「学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成」です。基礎・基本をしっかりと身に付け、その知識を使い、様々なことに取り組んでみることを大切にしています。このことにより、子どもたちは、自分自身を再度見つめ直し、また初めて出会う課題に対しても、解決策を考える等、これからの社会を生きていくうえで必要な力が身に付くと考え設定された重点教育目標です。子どもたちの「虫取り」体験は、この重点教育目標達成に迫る「子どもたちの多くの学びの場」となりました。

明日から、後期、今年度の学校生活の後半戦となります。大きな行事「学習発表会」も観客の入場制限等はありませんが、実施予定で子どもたちも練習に励んでおります。地域・保護者の皆様におかれましては、これからも南が丘小学校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

「ほんもの」から学ぶ～価値ある学び～

子ども達にとって「ほんもの」に出会い、「ほんもの」に触れながら学びを深めていく学習は、テキストで学んだことより何十倍も大きな効果をもたらします。先日、五勝手地区の追分師匠 菊地 勲様を招聘し、5年生13名が江差追分に挑戦しました。三回の練習を通して江差追分の歴史的背景やニシン漁で栄えたい頃の時代背景なども学ばせて頂きました。やはり“ほんもの”は、難しかったようですが、江差っ子にとって価値ある学びとなりました。

また、学習発表会に向けて、地元さめ踊り保存会の菊地様・辻様をお招きし、さめ踊りの練習に取り組んでいます。まさに子どもが実際に自ら体験し、体を使って体得した学びは、何にも代えがたい自信となり、次への意欲へとつながります。今後とも地域の方々のご協力・ご指導よろしくお願ひいたします。



秋の実りを収穫

9月17日（金）、5年生の皆さんが江差土地改良区や近隣の農家の方々の協力のもと、『稲刈り体験』を行ってきました。稲を鎌で刈り取るのは、それほど難しくはなかったようですが、刈り取った稲束をわらできつく結ぶ作業は大変だったようです。また、昔ながらのはさかけも体験させてもらったそうです。今では、天日干しする農家も少なくなり、はさかけも滅多に見ることのない田園風景となりました。

貴重な体験、誠に有り難うございました。



「全国学力・学習状況調査」南が丘小学校の傾向

全国の小学校6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」ですが、今年度は5月27日（木）に実施され、その調査結果が9月に公表されました。すでに6年生保護者の皆様には個人票と各教科の主な傾向について報告させて頂きました。今年度の南が丘小学校の調査結果傾向をお知らせいたします。

【国語】（○：成果 ●：課題）

○文の中における主語と述語との関係を捉えることができる。

- 目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけてまとめて書く。
- 目的を意識して中心となる話や文を見つけて要約して書く。

【算数】（○：成果 ●：課題）

○棒グラフから、数量を読み取ることができる。

○直角三角形を組み合わせた図形の面積について考えることができる。

- わけを書く、求め方を書く、割合を書く、面積を求める式を書くなど、記述問題に課題が挙げられる

【児童質問紙】（○：成果 ●：課題）

○基本的な生活習慣が身についている。 ○他者を思いやる優しさをもっている。

- 家庭での予習や復習、家庭学習に取り組む時間が少ない。



シェイクアウト訓練！

防災の日の9月1日（水）、地震が起きた時に素早く身を守る姿勢をとるための訓練「シェイクアウト訓練」を実施しました。

マグニチュード9・0以上の地震が発生したことを想定し、「体勢を低くする」、「頭を守る」、「動かない」とい



う3つの動作で身を守る訓練を行いました。子供たちも実践しながら真剣に訓練に取り組んでおりました。30秒ほどの訓練でしたが、とても長く感じたことでしょう。

災害はいつ起こるかわかりません。日ごろの備えが大切になってきます。各ご家庭でも、お子様と自宅近くの避難経路や避難場所の確認しておいて下さい。また、登下校の際に大きな地震が起きた時には、近くの知り合い・友達の家、大人のいる安全な場所に避難するなど、単独行動はしないようご家庭でも確認しておくようお願いします。

校内授業研究を実施

本校では子どもの学力向上を目指して、授業研究会を行っております。今年度は、研究主題を『主体的・対話的で深い学び』を支えるICT活用の在り方』とし、ICTを学習者視点で適切に活用することにより目指す資質・能力の向上を図っていけるよう授業研究を進めています。9月15日（水）には、檜山教育局指導監 加賀 重子様、指導主事 上野 暁彦様を講師とし、オンライン研修を実施いたしました。

今回は、国語科の授業を全学級公開し、「子どもにとってよりよい授業」について研修を深め、さらに6年生国語科「物語を作ろう」を全職員で参観し、本校の研究内容や方法について検証しました。子ども達は、先生方に囲まれて少々緊張気味でしたが、使い慣れたタブレットを適切に活用し、活発に話し合っておりました。

授業後には、研究協議を行い、講師先生から指導・助言を頂きました。今後もICTを効果的に活用した授業づくりについて検証し、子どもにとって最適な学びを研修して参ります。



入賞おめでとうございます

公益社団法人 江差地方法人会主催の「税に関する絵はがきコンクール」に5・6年生が出展したところ、4人の児童が入選しました。

おめでとうございます。

- 江差地方法人会会長賞 5年 [] 君
- 女性部会長賞 6年 [] 君
- 奨励賞 5年 [] さん
- 奨励賞 6年 [] 君



[] 君



[] 君



[] さん



[] 君

児童総会

9月8日（水）、前期児童総会を行い、前期の活動反省を行いました。まず始めに児童会会長 [] 君からの挨拶があり、児童会執行部・各委員会より反省内容や次期委員会へのアドバイスなど、各役員の皆さんが自信を持って発表していました。後期もまた自主・自発的な活動を積極的に取り組み、よりよい学校づくりに励んでいって下さい。



児童会選挙 ～立会演説会～

16日（木）、児童会選挙がありました。選挙に先立ち立候補者とその責任者による立会演説会がありました。緊張感の中にもまっすぐに前を向き、自分の思いを伝えていました。会長に当選した安達勇樹君は、「あいさつ」のできる学校・「スタンダード」の守れる学校など強い意志と決意が感じられる、とてもすばらしい演説を述べておりました。

同日に行われた投票の結果、次の児童が当選しました。

- 会 長： [] くん
- 副会長： [] さん
- 書 記： [] くん [] さん
- [] くん

図書館探検 ～オンラインでインタビュー～



9月14日（火）、2年生の皆さんが生活科の学習で江差町図書館を訪問してきました。子ども達の探究心をそそる仕掛け（コーナー）がたくさん散りばめられていて、たくさんメモをとってきたそうです。この日、緊急事態宣言期間だったため、見学のみとさせて頂き、日を改めて町図書館とインターネットを介してオンラインインタビューを行いました。子ども達の見学をもとにした質問に図書館司書の方が丁寧に答えてくれました。コロナ禍における新たな学びの場となりました。

10月行事予定



- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1日（金）：後期開始日 | 17日（日）：南小学習発表会 |
| 計算コンクール | 9:00～11:30 1家庭2名まで |
| 4日（月）：後期委員会① | 18日（月）：振替休日 |
| 防犯教室（5年） | 19日（火）：振替休日 |
| 5日（火）：さめ踊り練習 | 20日（水）：職員会議 |
| 6日（水）：全校朝会 | 21日（木）：歯みがき指導 |
| 7日（木）：低学年午前授業 | （1年・6年） |
| さめ踊り練習 | 25日（月）：委員会② |
| 8日（金）：認証式 | 27日（水）：納入日 |
| 11日（月）：納入日 児童総会 | 宿泊研修（5年） |
| 13日（水）：総練習 | 28日（木）：宿泊研修（5年） |
| 校区内一斉挨拶運動 | 29日（金）：江差町町民文化祭 |
| 15日（金）：開校記念日 | （～31日） |
| 16日（土）：前日登校日 | |

南小学習発表会

上記の通り、10月17日（日）に『学習発表会』を予定しておりますが、今年度は1家族につき2名までの参加とさせて頂き、観覧席についてもくじ引きにて指定させて頂きます。地域の方々におかれましては、感染対策を徹底していくため、ご来校を控えていただきたいと思います。何卒ご理解ご協力をお願いします。



